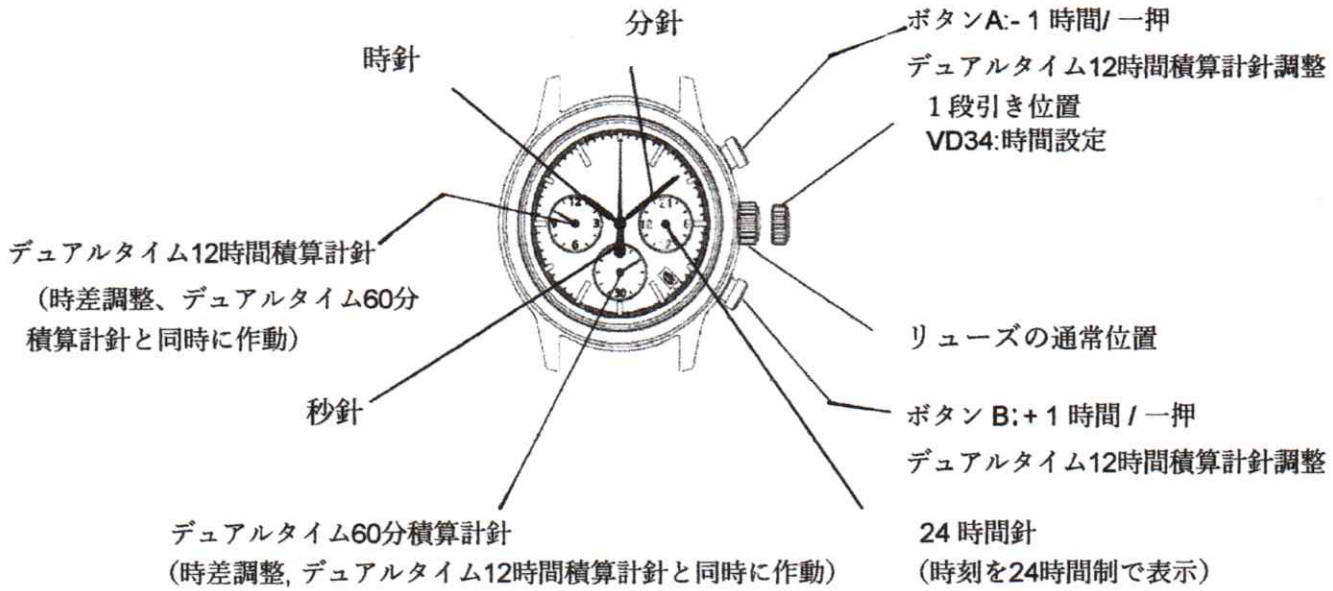


ディスプレイとクラウン/ボタン操作

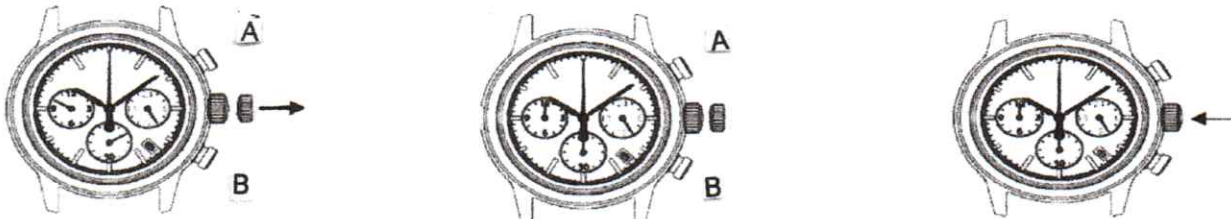


注: *デュアルタイム60分積算計針は15分毎に1回転します。
これは通常の機能であり、問題ではありません。

デュアルタイム12時間積算計針とデュアルタイム60分積算計針の位置の調整

時間を設定する前に、デュアルタイム12時間積算計針とデュアルタイム60分積算計針が0(12時)の位置にあるかどうか確認してください。もし、デュアルタイム12時間積算計針もしくはデュアルタイム60分積算計針のどちらかが0(12時)の位置にない場合は以下の手順でリセットしてください。

バッテリー設定とバッテリー交換後、“0”位置の調整へと進んでください。



1. リューズを引く。
VD34: 1段引き位置まで

2. AとBを同時に2秒以上押し
た後、それらを放します。
*デュアルタイム60分
積算計針が動きます。
最初の操作位置にもど
ってください。

3. AまたはBのボタンを押して、デュアルタイム12時間積算計針とデュアルタイム60分積算計針を0の位置にリセットしてください。

*Aボタンを押すと、針が反時計回りに動きます。
*Bボタンを押すと、針が時計回りに動きます。
*ボタンを長押しすると、早送りで変更ができます。
*デュアルタイム12時間積算計針はデュアルタイム60分積算計針と連動します。

注: もし、デュアルタイム60分積算計針が以下のように作動するようでしたら、0位置の調整として、以上の4ステップを繰り返してください。

時刻設定



1. 秒針が12時の位置にあるときにリューズを引き出します。
[リューズ位置]
VD34:1段引き位置まで
2. リューズを回して時針と分針を設定します。
(24時間針が正確に設定されているか確認してください。)
3. 時報に従ってリューズを通常位置に押し戻します。

注：

*24時間制針は時針に連動して作動します。

*日付が変更するのは深夜0時です。時針を設定するときは、24時間針を使ってAM/PM表示としてAM/PMが正確に設定されているか確認してください。

*デュアルタイム60分積算計針15分毎に一回転します。これは通常の機能として起こるものなので問題ではありません。

■ 時差修正の使用

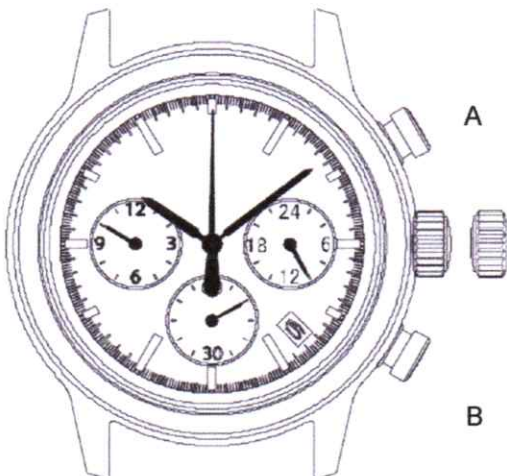
時差のある国やエリアに移動する際、その時点での現地時間の修正ができます。

1. リューズを通常位置にしておきます
2. AまたはBボタンを押して時間調整。

*Aボタンを押すことで、針は反時計回りに回転します -1時間/一押

*Bボタンを押すことで、針は時計回りに回転します +1時間/一押

時刻設定 (デュアルタイム12時間積算計針とデュアルタイム60分積算計針)



1. 秒針が12時の位置にあるときにリューズを引き出す。
[リューズ位置]
VD34:1段引き位置まで
2. ボタンAまたはBを押すことで時間を修正できます。
ボタンAを押すと針が反時計回りに回ります。
ボタンBを押すと針が時計回りに回ります。
*ボタンを長押しすると早送りの変更ができます。
3. リューズを押して元の位置に戻します。